

# TW354・504 SW354・504



**TW354**



**TW504**



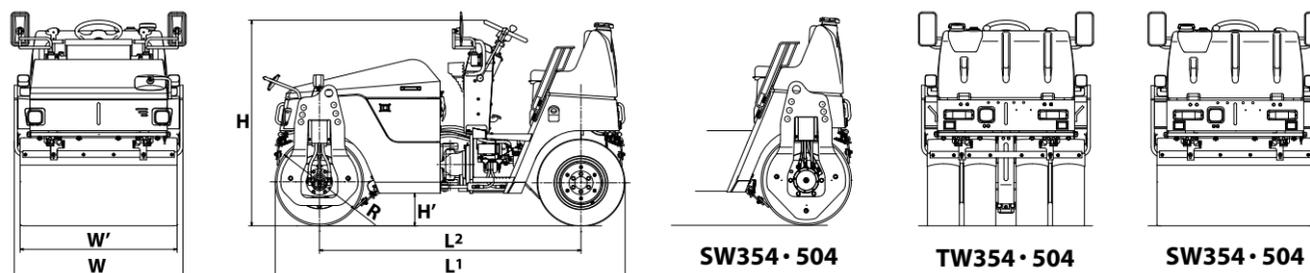
**SW354**



**SW504**

舗装用締め機械

# TW354・504/SW354・504



概略仕様

形式	型式名称(公称型式) 打刻型式(車台型式)	コンバインドローラ		タンデムローラ	
		TW354	TW504	SW354	SW504
質量	運転質量	2,640	3,540	2,940	4,090
	機械質量	2,440	3,230	2,740	3,780
	運転質量時の 前軸質量 / 後軸質量	1,480 / 1,160	1,990 / 1,550	1,480 / 1,460	2,000 / 2,090
性能	起振力 (Lo / Hi)	20.6 (2,100)	26.5 (2,700) / 34.3 (3,500)	29.0 (2,960)	26.5 (2,700) / 34.3 (3,500)
	振動数 (Lo / Hi)	52 (3,120)	52 (3,120) / 52 (3,120)	67 (4,020)	55 (3,300) / 55 (3,300)
	振幅 (Lo / Hi)	0.36	0.30 / 0.40	0.31	0.27 / 0.35
	動線圧 (運転質量時) (前輪 Lo / Hi)	292 (29.8)	354 / 414 (36.1 / 42.2)	362 (36.9)	354 / 414 (36.1 / 42.2)
	動線圧 (運転質量時) (後輪 Lo / Hi)	—	—	360 (36.7)	361 / 421 (36.8 / 42.9)
	速度段	2			
	作業速度 (Lo / Hi)	0 ~ 7.0 / 0 ~ 10		0 ~ 7.5 / 0 ~ 10	
	登坂能力	21 (38) %			
	最小回転半径(外輪基準)	3.8	4.3	3.8	4.3
寸法	全長 L'	2,675	3,105	2,675	3,100
	全幅 W	1,290	1,390	1,290	1,390
	全高 H	1,575	1,705	1,575	1,705
	軸距 L <sup>2</sup>	2,000	2,300	2,000	2,300
	締め幅 W'	1,200	1,300	1,200	1,300
	ロール径 R / ロール幅 W'	675 / 1,200	800 / 1,300	675 / 1,200	800 / 1,300
	タイヤサイズ × 数	9.5/65-15-6PR (OR) × 4	10.5/80-16-6PR (OR) × 4	—	—
	タイヤ空気圧 (タイヤ1本当たり)	294 (3.0) kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )		—	—
	最低地上高 H'	250	280	250	280
	カーブクリアランス	540	635	540	635
	サイドクリアランス	45			
機関	メーカー	クボタ			
	型式	D1703-DI-K3A		D1803-CR-T-YDM	
	形式	ディーゼル、水冷4サイクル、直接噴射方式		ディーゼル、水冷4サイクル、直接噴射方式、過給機付	
	総行程容積	1.647 L		1.826 L	
	定格出力	18.2 (24.7) / 2,200 kW(PS) / min <sup>-1</sup>		32.3 (43.9) / 2,400 kW(PS) / min <sup>-1</sup>	
	蓄電池	12 (12 / 72 × 1) V (V/Ah × 個)			
	充電発電機	12 / 60 V/A			
伝動装置	駆動方式	静油圧 (HST) 式			
	駆動輪	全輪			
起振装置	形式	静油圧式			
	振幅段	1	2	1	2
制動装置	起振機	一輪偏心			
	作業ブレーキ (通常時)	静油圧 (HST) ブレーキ / 前後進レバー			
	走行ブレーキ (緊急時)	静油圧 (HST) ブレーキ + 機械式湿式多板式ブレーキ / ブレーキペダル			
	駐車ブレーキ (駐車時)	機械式湿式多板式ブレーキ / パネルボタン			
操向装置	形式	油圧式 (アーティキュレート式、揺動併用)			
	操舵角 / 揺動角	±° 35 / 4.0			
タンク容量	燃料タンク	40	50	40	50
	作動油タンク	43			
	散水タンク	200	310	200	310
	液剤タンク	10			

● 運転質量は、燃料満タン、散水タンク満水で算出し、オペレータ質量を含んでいません。  
● 本仕様は性能、品質向上のため予告なく変更することがあります。  
● 本表示単位は、国際単位系によるSI単位とし、( )内は参考値として従来単位を記入しています。

※ ローラの作業運転には、「ローラの運転業務に関わる特別教育」の受講が義務付けられています。

※ 適正燃料以外の使用は、性能の著しい低下や故障の原因となります。

## 酒井重工業株式会社

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 TEL.03-3434-3401(代)

札幌営業所	TEL 011-846-8455	広島営業所	TEL 082-227-1166
仙台営業所	TEL 022-231-0731	福岡営業所	TEL 092-503-2971
関東営業所	TEL 0480-52-6156	グローバルサービス部	TEL 0480-52-1111
名古屋営業所	TEL 052-702-3141	研修センター	TEL 0480-52-6964
大阪営業所	TEL 072-654-3366		

標準装備

- 歯止め ● 工具一式 ● 4点吊上げフック
- アクセサリーソケット(12V) ● ハザードスイッチ

オプション

- 転圧管理システム Compaction Meister ● ミハール式
- 不凍液タンク ● 散水タイマ ● フロアマット ● イモビライザ

関係法規等

- 車両系建設機械構造規格
- 道路運送車両の保安基準 (小型特殊自動車)
- 低騒音型建設機械の指定に関する規定
- 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

## 振動ローラ

中規模舗装工事のあらゆる締め作業を全うする  
低燃費・高効率のコンバインド・タンデム振動ローラ

### ECOモードを搭載 (NETIS登録技術)

- CO<sub>2</sub>排出量を35%低減
- 超低騒音基準値より5dB低減

### メンテナンス性の向上

- 排ガス後処理装置未搭載 (SW504を除く)

### 利便性の向上

- 節水対策の可能な散水モードを標準装備
- アクセサリーソケット(12V)を標準装備
- バックプザーオフスイッチを標準装備

### 安全性の向上

- ハザードスイッチを標準装備



**NETIS**  
KT-230120-A  
(技術名称: ECOモードを  
装備した建設機械)



Guardman  
仕様もあります



専用動画へアクセスできます。

Compaction Meister を搭載したときICT建設機械となります

認定番号 2022-35-1-3-4-0

名称 TW354 (Compaction Meister付) SW354 (Compaction Meister付)  
TW504 (Compaction Meister付) SW504 (Compaction Meister付)



製品の詳しい情報はホームページをご覧ください。

[www.sakainet.co.jp](http://www.sakainet.co.jp)

## 施工環境の向上

### ● ECOモード搭載により CO<sub>2</sub>排出量最大35%低減

(フルスロットル時と比較)

- ・アクセルレバー操作にて、エコランプが点灯します。
- ・ECOモード時は無振動転圧にてご使用ください。

TW354・504	連続運転可能時間	騒音値
フルスロットル	20時間	超低騒音基準値
ECOモード	33時間	超低騒音基準値より約5dB低減



### ● 超低騒音基準値より約5dB低減(社内試験実測値)

ECOモードでは、超低騒音基準値より5dB低い騒音値を実現しました。夜間工事、住宅街、学校、病院など周辺環境へ配慮することができます。



## 利便性の向上

### ● 自動油圧デフロックを標準装備

片後輪がスリップした場合、スリップしていない後輪へ自動で駆動力を伝達します。

### ● ネジ式散水キャップを標準装備

より確実にキャップを締めることができます。(脱落防止チェーン、脱着式ストレーナ付)

### ● 節水対策の可能な散水モードを標準装備

前後進レバーがニュートラルの際は、散水が自動停止します。(AUTO位置)

### ● アクセサリソケット(12V)を標準装備

電源の取出しが容易になりました。(使用後はキャップをしてください)

### ● バックブザーオフスイッチを標準装備

夜間工事、住宅街、学校、病院など周辺環境へ配慮することができます。  
注意：後進時は進行方向に人などがいないことを確認して作業を行ってください。



建機も省エネ、高効率化の時代へ  
ふさわしいエンジンを搭載しました

### TW354・504/SW354

#### ● 排気ガス後処理不要エンジンの採用

- ・油圧装置の高効率化でDPF<sup>(1)</sup> & 尿素SCR<sup>(2)</sup>を必要としないエンジンを採用しました。
- ・操作性 & 締固め能力は従来機と同等を実現しました。

注1) ディーゼル微粒子捕集フィルタ

注2) 選択触媒還元脱硝装置

### SW504

#### ● 尿素水不要エンジンの採用

両輪振動・両輪駆動時に余裕のある作業を行うため、電子制御エンジンを採用しました(DPFを搭載)。  
クラス最大出力32kWで、外気温に関係なく安定した締固め作業ができます。  
また、DPFメータ(ススの堆積量)、自動再生機能を採用しております。

※エンジン回転数2,200rpm以上での使用を推奨します。

